

教科・科目		教科書
地学基礎		高等学校 改訂 地学基礎(第一学習社)
学年	単位数	使用教材
2年(文理・基礎)	2	改訂 ネオパルノート地学基礎(第一学習社)
科目の概要と目標	地球や地球を取り巻く環境に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うこと等を通して、地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 ・日常生活や社会との関連を図りながら、地球や地球を取り巻く環境について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験等に関する基本的な技能を身に付けるようにする。 ・観察、実験等を行い、科学的に探究する力を養う。 ・地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、自然環境の保全に寄与する態度を養う。	

学期	学習内容(単元等)	到達目標
Ⅰ	地球の概観	・地球の形と大きさについて、関連する歴史や、エラステネスの測定法による地球の大きさの求め方を理解する。 ・地球の層構造を学習し、表面と内部の性質の違いを理解する。 ・地殻や核を構成する物質の違いについて理解する。
	プレートの運動	・プレートの分布と運動、境界の特徴について理解する。 ・断層の形式と褶曲について理解する。 ・変成作用と変成岩について理解する。 ・大地形の形成とプレートテクトニクスについて理解する。
	地震	・地震の発生と分布の特徴について理解する。 ・地震波や震源の決定方法について理解する。 ・日本付近で発生する地震の分布と種類について理解する。
	火山活動	・世界及び日本の火山の分布について理解する。 ・火山の形や形成方法について理解する。 ・火山噴出物と火山の噴火について理解する。 ・火山岩と深成岩の違いについて学習する。 ・火成岩の主な造岩鉱物の特徴を学習し、火成岩の分類について理解する。
	地球のエネルギー収支①	・大気の組成と圧力、大気圏の構造について理解する。 ・対流圏で起こる現象を理解する。

学 期	学習内容（単元等）	到達目標
2	地球のエネルギー収支②	・太陽放射と地球放射について理解する。 ・大気エネルギー収支を理解し、大気の温室効果について理解する。
	大気と海水の運動	・緯度ごとのエネルギー収支を学習し、地球における南北の熱の輸送について理解する。 ・風が吹く仕組みについて理解する。 ・地球規模の大気の大循環について理解する。 ・海水の組成と温度について学習し、海洋の層構造を理解する。 ・海洋表層の循環と深層に及ぶ循環について理解する。 ・エルニーニョ現象とラニーニャ現象について理解する。
	宇宙と太陽の誕生	・宇宙の探究の歴史について理解する。 ・宇宙の始まり、銀河系の構造について理解する。 ・太陽の誕生過程やエネルギー源について理解する。 ・太陽の表面や外層における活動について理解する。
	太陽系と地球の誕生	・太陽系の構造と誕生過程について学習する。 ・太陽系の小天体の特徴について学習する。 ・太陽系の惑星の特徴について理解する。 ・地球に生命が存在する理由について理解する。 ・原始地球の誕生過程や原始地球の進化について理解する。
	地層と化石①	・風化と河川の働きについて理解する。 ・整合と不整合、地層の対比、堆積構造について理解する。
3	地層と化石②	・堆積岩の形成、堆積岩の種類について理解する。 ・様々な化石のでき方、示相化石と示準化石、相対年代と数値年代について理解する。 ・地質時代の区分について理解する。
	地球と生物の変遷	・先カンブリア時代から新生代第四紀までの地球と生物の変遷について理解する。
	地球環境の科学	・気候変動、地球温暖化について理解する。 ・オゾン層の変化について理解する。
	日本の自然環境	・自然エネルギーの利用や日本の資源について理解する。 ・日本付近の気団や日本の天気の特徴について理解する。 ・日本の気象災害や土砂災害、地震災害、火山災害とその対策について理解する。